

# 細菌検査室よりお知らせ

令和6年11月

## マイコプラズマ抗原検査の感度について

平素より大変お世話になっております。  
マイコプラズマ抗原検査の注意点についてお知らせします。  
トピックスでもお知らせしましたように、  
**マイコプラズマ抗原検査は検出感度が低いことが報告されています。**  
症状があっても抗原検査陰性の場合は、総合的に判断してください。

感度が低い理由・・・

マイコプラズマ肺炎は下気道感染症ですが、  
**咽頭ぬぐいで採取できる菌量が少ない**ためです。  
(上気道の菌量は下気道の約1%以下とされています)

抗原検査

- 咳がひどくなった時に採取
- 口蓋垂の裏側の咽頭(鼻咽腔)の表面を擦過する

遺伝子検査

判定結果に3日程度お時間がかかりますが、陽性の場合、マクロライド系抗菌薬の耐性の有無が確認できます



日本化学療法学会より(各学会から合同で)、  
「マイコプラズマ感染症(マイコプラズマ肺炎)急増にあたり、その対策について」  
を発表しています。HPをご覧ください。

ご不明な点がございましたら、  
呉市医師会臨床検査センター 細菌検査室までご連絡ください。  
0823-25-7755